

2025年12月16日
2025年12月18日更新

お客様各位

株式会社セゾンテクノロジー
HULFTテクニカルサポートセンター
HULFT Square テクニカルサポートセンター

React Server Components の脆弱性による弊社製品への影響について

拝啓

平素より、テクニカルサポートサービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。
2025年12月3日に公開された React Server Components の脆弱性（CVE-2025-55182）による当社製品の影響と対応方針についてご報告をさせていただきます。

敬具

-記-

各製品については、最新バージョンの対応について記載をさせていただいております。
また現在調査中の製品につきましては、調査完了後に本文書を更新することでの告知とさせていただきます。

■HULFT (全機種)

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■HULFT Script

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■HULFT10 for Container Services

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■HULFT10 for Container Platform

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■HULFT10 Smart Proxy

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■HULFT10 API Gateway

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■DataMagic

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■HULFT-WebFileTransfer

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■HDC-EDI Base/HDC-EDI Manager

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■HULFT-WebConnect

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■HULFT IoT

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■SIGNAlert

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■HULFT-HUB

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■HULFT DataCatalog

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■DataSpider Servista、DataSpider Servista with Software Protection

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■DataSpider Cloud

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■PIMSYNC

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■DataSpider BPM

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■Thunderbus

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

■HULFT Square

本脆弱性の発生要因となるモジュールは使用されていないため、影響はありません。

※備考

[該当の脆弱性情報]

JPCERT/CC

React Server Components の脆弱性 (CVE-2025-55182) について

<https://www.jpcert.or.jp/newsflash/2025120501.html>

【改訂履歴】

2025年12月16日	初版作成
2025年12月18日	調査完了製品を更新、サポート対象外製品を削除

以上